

燃料小売業における荷姿の物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	住宅地のお客様の家で20kgガスボンベ配送中、15cmの段差の端に足を置いたときに滑り、20kgボンベを抱えたまま足をひねってしまった。	39~9	1
2	18~19	当工場にて充填された容器をプラットホーム内に出荷準備作業中に、自動コンベアから搬送用コンベアに切り替えて手動にて容器を押す際、前方に容器がある事に気付かず、自分で押している容器との間に容器に添えていた右手を挟み中指第一関節部に挫傷の怪我を負った。	34~29	10
2	11~12	書類を探す為、書庫の一番下の段の（書類の入った）ダンボール箱を2個、しゃがんで引っ張り出した。膝がダンボールに当たるので、脚は、横を向き、胴体は正面を向いた姿勢で作業した為、右腰の骨盤辺りに痛みが起きた。	60	—
3	11~12	客先構内でLPガスボンベの交換作業中、50kgボンベをトラックのパワーゲートから降ろそうとしたところ、ガスボンベが滑り、転倒しそうになった。配送員はボンベが転倒するのを防ごうとしたが、バランスを崩し尻もちをついた。その際にガスボンベが左足の上に転倒し、地面との間に挟まれるかたちとなった。当日は雨が降っており、パワーゲートの表面は滑りやすい状態であった。	57~49	30
4	13~14	プロパンガス（ボンベ総重量40kg位）配送時、道路から戸建住宅の間にある階段を移動中、ボンベの重みによりバランスを崩して腰に荷重がかかり、激痛が走り動けなくなった。腰の激しい痛みに加え、両足に痺れも発症した。	34~9	1
7	13~14	お客様宅にて、LPガスのボンベを肩に担いで運び、地面に降ろそうとしたとき、底のスカートを掴み損ね、その勢いのままに右足甲にボンベを落とした。	21~	10

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html